

## 新城兵一 詩集

## 流亡窮民の歌



ISBN978-4-908160-16-5 C0095 ¥2000E  
A5版 / 138頁 / 2,000円+税 / 限定250部

新城 兵一 (しんじょう たけかず)

1943年宮古島市(旧城辺町)字新城833の2番地で生を受ける。『未決の囚人』、『流亡と飢渴』など十数冊の詩集を刊行。評論集『生存と仮構』、『負荷と転位』、その他評論多数あり。

戦争と「平和」が同在する混迷の時代に生きる私たちとは、歴史の基層でさまよい亡ぶ、魂の難民であり、生存の窮民ではないのか。

それはそのまま言語の窮乏を意味し、発語されざる真なる言語は、いまなお沈黙または無言として、私たちの内部に眠りこんでいる。

その沈黙の闇を打破し、未発の言語をゆさぶり励起せしめんとして、内部の荒野で悪戦苦闘した、支離滅裂、アナーキーな歌の果敢なる提示。

すべての声がすでに

封印されてあるとき

花瓶の草を

美の円環を

不信の沼へ叩きこめ

らんざつ

らんみやく

らんちよう

わが愛憎のジュリアナ

〈し〉の発情する

永遠の欠如体

▶ご注文はツバメ出版流通まで

**FAX: 03-3721-1922**

http://tsubamebook.com  
TEL:03-6715-6121 mail:info@tsubamebook.com

小舟舎 <https://kobunesha.com/>

返品条件付注文扱い  
返品了解 ツバメ出版流通:川人

貴店名 (番線印)

ご担当 : 様

冊

新刊 新城兵一詩集 **流亡窮民の歌**

ISBN978-4-908160-16-5 C0095 ¥2000E

H210mm × W148mm 152頁